

世帯と人口
(平成5年5月1日)
世帯 38,011 (+336)
人口 110,426人 (+395)
男 57,030人 女 53,396人

広報 えびな

編集・発行
海老名市役所広報広聴課
〒243-04
神奈川県海老名市勝瀬175
☎ (0462) 31・2111

相模川に若アユ跳ねる

今月1日からアユ漁解禁

370万匹を放流



アユの解禁でにぎわう相模川

遊漁券料金

年約券	7,000円	日網券	2,700円
日約券	700円	年網券	15,600円
雑魚券	400円	中学生	日約・雑魚半額

現場で漁場監視員に支払うときは日釣料金200円、雑魚料金200円、日網料金300円が追加されます。

今月1日は、アユ漁の解禁日。相模川が1年のうちで最も輝く季節の始まりです。今年も天然アユの自然そらが好調で、アユ釣りファンには実りの多い年になりそうです。マナーを守り、楽しい川辺でのひとときをお過ごしください。

相模川のアユ釣りが、今月一日に解禁になりました。アユ漁の解禁期間は、六月一日から十月十四日までと十二月一日から三十一日までで、投網は七月一日から十月十四日までです。資源保護のためアユ漁の期間は必ず守ってください。

相模川漁業協同組合連合会(菊地光男会長理事)では、今月一日の解禁日に先駆けて五月十三日に同漁連の組合員十人が、アユの成育状況を調査する「試し釣り」を同川の戸沢橋と小田急鉄橋下流、厚木市の三川合流点の三方所で実施しました。その結果は、体長十五センチから二十センチのアユが約二時間で二百匹も釣れました。同組合員からは「今年は、下流の寒川取水せきの魚道が改良されたうえ、海産稚アユが多量にそよしている、魚影は濃いですね」という声も聞かれ、今年も豊漁が期待できそうです。

また、稚アユの放流数は、解禁後も含めて三百七十万匹の予定です。

この標識アユを釣った方は、相模川漁業協同組合連合会(厚木市三田1928、☎41・8403)か釣り具店に用意してある報告用紙に、釣った日や場所

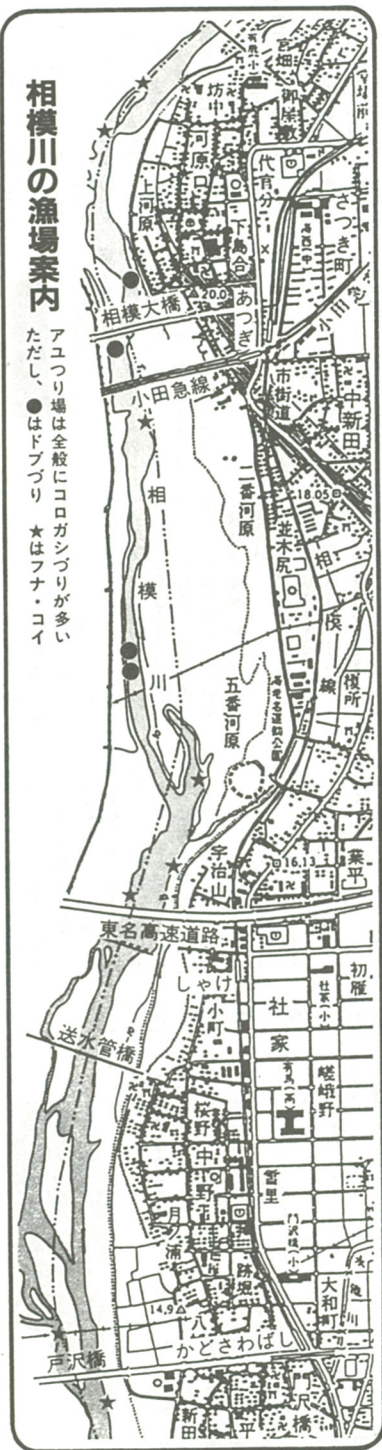
を記入し提出してください。標識アユを釣った方全員にテレホンカードを、また標識の香母によって数々の記念品を贈呈します。

マナーを守って

楽しく釣りをするために欠かせないのがマナーです。相模川に散乱する主なごみは空き缶、空きびんなどですが、特にアユ釣りシーブ中には、不用になつた釣り針や釣り糸が目立ちます。割れたびんや釣り針が原因で足にけがをされる場合もあります。こうしたごみは、その気になれば手軽に持ち帰れるものばかりです。河原を利用するすべての人の協力で、相模川の美しい自然を守りましょう。



試し釣りでは短時間に見事なアユが… (5月13日、小田急鉄橋下流)



相模川の漁場案内

アユ釣り場は全般にコログアシブりが多い
ただし、●はドブブリ ★はフナ・コイ

「リサイクル」



「買い物上手な主婦のみなさん」も「買いがわからない」

えっ、これが再生紙!

百軒古紙から再生されたトイレットペーパーと、パーシッパルペーパーを材料としたトイレットペーパーの違いが、あんなにわかりますか。そんなクイズ形式のアンケート調査が四月、市役所周辺で開かれた「緑化まつり」のリサイクルコーナーで行われました。

ペーパークイズ正解者は3割弱

クイズは、コーナーに並べられた四種類(うち3種類が古紙製)の中から、再生紙と驚きの声をあげる人が続出した。またアンケート調査では、五割以上の人が「再生古紙から再生されたトイレットペーパーを家庭で使用している」と回答していたほか、アンケート用紙の備考欄には「リサイクルできるものは利用し、無駄の少ない生活を心がけたい」といった意見が数多く書かれていました。



展示コーナーには家具や家電製品がいっぱい

欲しいもの取

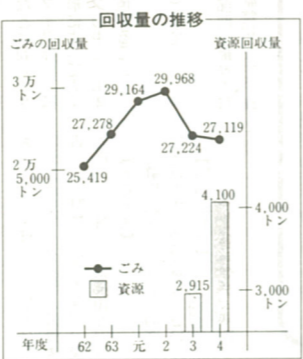
ご存じでしたか? 「ス

不用品交換制度をご存じです。回収した品物の中から、まだ十その品物を出された方の承諾を得3366)に展示し、家庭にある不用品と交換して再利用を図る、というものです。



ルール無視では資源が台無し!

平成三年度から実施している資源分別回収事業は、市民のみならずのご協力で大きな成果をあげています。この事業で回収された資源は、三年度で約二千九百十五ト、四年度は約四千二百トです。



大谷の選別場には膨大な資源が

球、紙などは資源にはなりません。資源に混入させるとは絶対にしないでください。ごみの日に布の出し方: 紙は新聞、雑誌、段ボールなど種類ごとにひとまとめで出すと便利です。お菓子の空き箱などのポリ紙や封筒、はがき、ダイレトメールのチラシなども紙の原料になります。雑誌と二階に束ねてください。ただし、ビニール、ガムテープ、プラスチック類は必ず取り出して出してください。

「青年の祭典」会場で実施



7月24日(土)25日(日)の2日間、市役所駐車場で開催される「青年の祭典」でガレージセールを行います。出店を希望する方、ご連絡ください。

ガレージセールに参加を



当日は掘り出し物が見つかるかも...

売っていただく場です。ぜひご参加ください。▽日時: 七月三十日(金)午後六時~九時(雨天中止)▽会場: 市役所駐車場(市役所西側)▽出店資格: 市内在住。▽出店料: 千円(環境保全推進基金)などご寄付し

「を生活の合言葉に



ごみに関する条例を改正

市では、このほど「海老名市廃棄物の処理及び清掃に関する条例」を全面的に改正しました。この改正条例は、発生したごみをどう処理するか、という観点に基づいていた従来の条例と比べ、市、事業者、市民が互いに協力し合っ



「捨てない、無駄にしない」が私たちの合言葉

ごみ発生を抑え再資源化を推進

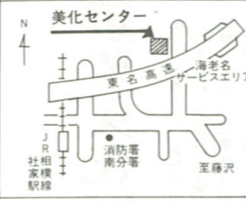
不用品は必需品

使い捨ての時代。と言われ便利さを追い求めた結果、強い競争、私たちの生活の中からは出るものの量は、年々増加する一方です。しかし、こうした生活が生まれる。不用品の多くは、再び資源として利用できるにもかかわらず、大半はごみとして処理されているのが現状です。

取り替えます

不用品交換制度

か。この制度は、主に粗大ごみとして分使用できたり、新品同様のものを、で美化センター(杉久保300 31・



は「海老名市廃棄物の処理及び清掃に関する条例」を全面的に改正し、条例名も「海老名市廃棄物の減量化、資源化、適正処理等に関する条例」と改名しました。

暮らしの工夫で無駄をなくそう

市では、美化センターで不用品交換制度(上記)を実施しています。ご家庭で不用になった品物、同センターに展示してある品物と交換するこの制度も、どうぞご利用ください。



わざの生ごみ処理容器

市、事業者、市民それぞれの役割を明確に規定しています。また、従来の条例が「出されたごみをどう処理するか」の観点に立っていたのに対して、今回の改正条例は「ごみ発生させない」ことを第一に考え、製造や加工、販売、購入、使用、不用品となったものを再び資源として活用していくことを基本としています。

市民のみならず、再生紙などの再生原料を使用した商品や、リサイクルしやすい商品積極的に利用していただくようお願いいたします。

あなたも出店者に

真夏のフリーマーケット参加者を募集しています

今年も、真夏のフリーマーケットが市役所駐車場で開催されます。みなさんの家の中には、まだ十分に使えるのに「不用品」として押し入れの中に眠っている品物があるいませんか? みなさんにとっては「不用品」でも、他の人にとっては「欲しいもの」であるかもしれせん。



有効に生かさう家庭内の不用品

去年は約200人が出店。あなたの家にある不用品にあなたが値段をつけて売ってください

五月晴れの下、史跡を巡る



地図を見ながら次のポイントへ向かう親子

スタンプラリーに1300人参加

五月晴れの五月十六日、毎春名青年会議所主催の「第三回スタンプラリー」が開催されました。このスタンプラリーは、史跡を巡りながら郷土の歴史を親しんでお楽しみいただけるイベントとして、国体に加えたいというイベントが計画されています。

国体にみんなで参加を

愛称・標語・シンボルマークを募集

平成十年に神奈川県第五十三回国民体育大会(国体)が開催されます。この年は「国体イヤー」として、国体に加えたいというイベントが計画されています。



車輪物(ヘム)注意事項

総合体育館で春季卓球大会

市卓球協会は、春季卓球大会を次のとおり開催します。

水泳指導者講習会

市水泳協会は、水泳指導者講習会を次のとおり開催します。



国体マークの募集方法

募集方法

お問い合わせ



気軽にできるインドアカ

ニュースポーツしてみませんか

市体育指導員連絡協議会では、年齢に関係なく家庭でも気軽に楽しめる「ソフトバレーボール」と「インディアカ」を紹介いたします。

見合わせます MMR予防接種

市では、4月27日から「麻疹(はしか)、おたふくかぜ、風しん」のMMRワクチンの予防接種を見合わせています。



現在は、MMRワクチンが見合わせられたことで、従来からの麻疹単独のワクチンで麻疹の予防接種を行っています。

お問い合わせ 保健相談センター(☎35-7880)

楽しく学んでいきます

現在、中央公民館では、平成五年度第一期公民館講座が行われており、大勢の方がいろいろな講座を熱心に受講しています。

新しい自分再発見

着付け教室で華やかに変身

日本の伝統美である着物のすばらしさを再認識し、慣れ親しんで「着付け教室」が四月から行われています。

体動かし気分最高! 体操教室で運動不足解消



体操で心も体もリフレッシュ

五月八日から市総合福祉会館で「保健体操教室」が開催されています。

お問い合わせ 企画課(☎35-7880)

ゆとり社会を考える えばなつきフォーラム'93



Table with columns: 月日 (Date), 時間 (Time), 会場 (Venue), 定員 (Capacity)

※定員になり次第締め切ります。 ※保育(2歳以上)、手話通訳があります。

お問い合わせ 企画課(☎35-7880)



公民館だより

「伝統ですが、あまり意識していませんね。また通常のサラリーマンの仕事の方がいいですね。」

「曲輪」の技守り続けた

七軒の同業者がいたが、昭和五十五年東柏ヶ谷三丁目に越してきたのは、ほかの店は全て廃業してしまっていた。

昔は、農家からふるいやせいの注文が多く、徹夜してたてたものが、最近では会社やパン屋さんなどからの注文が主となり、個人の注文は減ってきている。

お問い合わせ 企画課(☎35-7880)

「伝統ですが、あまり意識していませんね。また通常のサラリーマンの仕事の方がいいですね。」

ふるい、せいろ作り 祖父の代から引き継ぐ

あきもと しのぶ 秋元 忍さん



祖父の代から引き継ぐふるい、せいろ作り

お問い合わせ 企画課(☎35-7880)

Play Guide section listing events like '吉田栄作 コンサート' and '神野美伽ショー' with dates and times.

Historical photo exhibition section titled '懐かしい皇太子ご視察 写真が語る郷土の歴史'.



協会からレタスを受けとる施設長(左)

野菜を食べて健康

園芸協が中心に寄贈

五月十一日、市園芸協会レタス部会(川口勝男部会長)が、上今泉の老人ホーム中心荘(浦野正水施設長)のお年寄り二百

力作大空に舞う

親子で「あげ大会」実施

五月五日、第九回相模風親子「あげ大会」が中野多目的広場で行われた。

たこたこあがれ



フォトピックス



カーブミラーを清掃するライオンスクラブ

交通事故を防止

カーブミラーを清掃

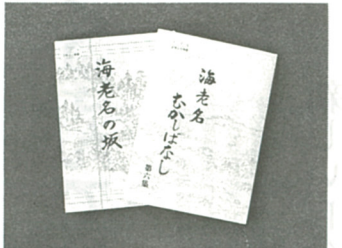
五月九日、市内一円でカーブミラー清掃奉仕活動が行われた。毎

年海老名ライオンズクラブ(阿部忠規会長)と海老名飛鳥ライオンズクラブ(瀬戸昭昭会長)が交通事故の防止、カーブミラーの破損状況のチェックを目的として合同で行った。

当日は、呼びかけに応じたボイスカウトのメンバーら八十五人が、午前九時に市役所へ集合した。十五台の車両に分乗し、市内七百七十七基のカーブミラーをモップ・ブラシで清掃していき、「交通安全防止の一助となれば」などの感想が聞かれた。

市では「海老名むかしばなし」海老名の坂を有料頒布しています。海老名むかしばなし第六集は、平成二年一月から翌年十一月まで、海老名の坂は、昭和六十一年五月以降本紙に掲載していたものを再編集したものです。

郷土の昔話と坂を冊子に... 市役所地下売店で有料頒布中



海老名むかしむかし 電話で海老名の昔ばなしが聞けます。 5月18日～6月7日 第137話 いたばしにのたまひ 6月8日～6月27日 第138話 有馬の由來

海老名むかしむかし

第303話

行き倒れ人 継ぎ送りの顛末

海老名に関連した古文書が座間市に残っているので紹介をしたいと思います。

江戶時代の中期、明和五年(一七六八年)七月七日の夕方、柏ヶ谷、栗原村(座間市)境の江戸街道で行き倒れている旅人を、下栗原の金左右衛門の下男が見つけ、名主に届けた。翌八日の未明、柏ヶ谷村と栗原村の名主(注)や組頭全員が立ち会って検分が行われた。

名主創案一件

一ツ谷村の長津田村(横浜)に、長津田村では谷本村(不明)へ継ぎ送った。しかし、谷本村では思田村(横浜)が掛けられている理由に、思田村の名主は継ぎ送りを拒否した。思田村の名主は、栗原村からの送状だけで長津田村の送状がないとの理由で、思田村の名主は継ぎ送りを拒否した。

思永の一件を記した古文書

栗原村の三人の領主の中の一人、山田立長は幕府の御番医師(注)であったが、その弟子の長谷立輔が思永の容態を見るために栗原村へ派遣された。投薬についての指示を思永にした。また、柏ヶ谷村と栗原村の領主たちが若年寄の酒井石見守へ思永の扱いについて伺いをたてたところ、江戸へ運んで勘定奉行所(注)に引き渡すようにという指示が出された。

思永は再度長津田村に引き戻され、さらに鶴間村から栗原村へと戻されてしまった。谷本村や思田村が思永の継ぎ送りを拒否した理由は他にもあったのである。思永は住所不定で身分的には無宿者であったが、あるいはこのことに関係があるのかもしれない。千二日に柏ヶ谷村と栗原村の名主が思永のことをそれぞれに届けた。また同日、両村の名主が思永の手紙を持って大橋三重郎の屋敷に向かい、思永の事情を説明した。思永は以前奉公していた者ではあるが、今は修験で神職の身分であるから当方で引き取れない。音羽町の羽

栗原村の三人の領主の中の一人、山田立長は幕府の御番医師(注)であったが、その弟子の長谷立輔が思永の容態を見るために栗原村へ派遣された。投薬についての指示を思永にした。また、柏ヶ谷村と栗原村の領主たちが若年寄の酒井石見守へ思永の扱いについて伺いをたてたところ、江戸へ運んで勘定奉行所(注)に引き渡すようにという指示が出された。